



ほんだなの森

もり

学校図書館支援員 金子 智子

読書の秋がやってきました。図書室では、季節のコーナーなど、たくさんの本を用意して待っています。図書室には、夏の間に372冊の新しい本が届きました。今回は、その中から6冊の本を紹介します。

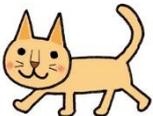
『どんぐりむらのぼうしやさん』



なかやみわ/さく
学研プラス E/な

3つぶのどんぐりたちが、ぼうしやさんをひらきました。でも、おきゃくさんがさっぱり来ません。どうして?なにがたりないのかな?どんぐりたちはかんがえます。としよしつには同じシリーズの、『どんぐりむらのぱんやさん』と『ほんやさん』もあります。

『ねこの商売』



林原玉枝/ぶん 二俣英五郎/え
福音館書店 913/は

近ごろお客が減って困っている、おまんじゅうやさん。ある日、店の主人は「ねこのておかしします」と書かれたはり紙を見つけ、電話をかけてみます。すると、「ごめんくださいにやあ」と、かわいい三毛猫が現れて、不思議なことが起こったのです!

『わたしも水着をきてみたい』



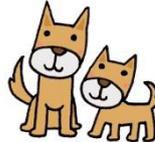
オーサ・ストルク/作 きただいえりこ/訳
さ・えら書房 94/す

ファドマは、学校のプールの授業はいつも見学。なぜなら、水着を持っていないから。スウェーデンに引っ越す前に住んでいたアフリカの国では、男の子も女の子も一緒に泳ぐなんて考えられないこと。水着を着てみたい気持ちはあるけれど…。

低学年向け

高学年向け

『がんばれ!名犬チロリ』



おおきとおる/さく うるしばらとうじ/え
いわさきしょてん 岩崎書店 913/お

おなじ団地にすむ、2年生のちかちゃん、ゆりちゃんと5年生のけんたくんは、ある日、ごみおきばにすてられた、5ひきの子犬とお母さん犬のチロリに出会います。3人は、チロリたちをかくれて世話しながら、なんとかして守ろうと、がんばります。

『ルビィのぼうけん』



こんにちは!プログラミング』
リンダ・リウカス/作 鳥井雪/訳
翔泳社 00/り

ルビィは好奇心いっぱいの女の子。パパからの「宝石を5つかくしたから、探してごらん」という手紙と、暗号が書かれた紙を手に、冒険に出ます。プログラミングに必要な考え方がわかる本です。

『考える練習をしよう』



マリリン・バーンズ/著 左京久代/訳
晶文社 14/ば

考える力が足りない?と思ったら、考える練習をしてみよう。「もの見かたは1つきりじゃない」「どんな考えも書きだしてみる」など、考え方にいての提案や、クイズのような練習問題もあって、ロジカルシンキング(論理的思考)が身につく本。